

特記仕様書

中ノ浦排水機場 仮設ポンプ設置工事

令和7年

須崎市農林水産課

第1章 仮設ポンプ設備

第1節 仮設ポンプ設備

1) 仮設ポンプ

1. 使用目的

流入する河川水及び雨水を排水するため。

2. 仕様

形式: 水中ポンプ

台数 3台

口径 200mm×2台、150mm×1台

全揚程 10 m

吐出し量 200mm: 4.0m³/min、150mm: 2.0m³/min

出力 200mm: 11 kw、150mm: 7.5kw

相×電圧 3φ×200V

極数 4 極

始動方法 じか入始動

絶縁階級 F 種

構造(羽根車) ノンクログ

(軸封) オイルリフター

(軸受) 密封玉軸受

塗装仕様 メーカー標準

2) 揚水管

1. 口径 Φ200、Φ150

材質塩ビ管

配管架台(SUS 製)、取付部品含む。

3) 取水スクリーン

1. 使用目的

仮設ポンプの安定的な設置状態と運転を確保するため。ポンプの自立設置ができ、ゴミ等交雑物による閉塞を防ぐものとする。

2. 仕様

形式: 仮設架台及び仮設ポンプ設置用箱形スクリーン(1台用)

材質: SUS製

第2章 制御盤

第1節 制御盤仕様

形 式:屋外用鋼板製 壁掛または自立型

ポンプ接続台数:ポンプ(出力11kw×2台、7.5kw×1台 最大3台)接続制御可能なものとする

使用目的 :仮設ポンプを水位により自動運転させるため。

第2節 水位制御方式

形式:浮子式(フロート式)水位計 4個

保護:防波管を取り付ける

第5節 構造及び配線

1. 制御盤は防水構造とし、塗装は耐候性塗料を使用すること。
2. 端子台は、樹脂製のものを使用し、多少の余裕をつけておくこと。

第6節 盤取付機器(参考)

1)電流計	3式
2)集合形表示灯	1式
3)セレクトスイッチ	1式
4)押しボタンスイッチ	1式
5)配線用遮断器	3式
6)漏電遮断器	3式
7)電磁接触器	3式
8)変流器	3式
9)モーターリレー	3式
10)その他必要なもの	1式

第2章 ポンプ運転操作方法等

第1節 運転制御方式

1. 概 要

制御盤にて手動運転、自動運転が選択できるものとする。

2. 運転モード選択

操作盤の運転モード切換スイッチで「手動」-「切」-「自動」が選択できるものとする。

3. 手動運転

手動運転では任意にポンプの運転停止が行えるものとし、盤操作面の「運転」「停止」スイッチで操作をおこなうものとする。

4. 自動運転

自動運転は、水位計の設定水位によりポンプが自動起動、自動停止する。水位が上昇し「運転水位」に達するとポンプ起動、その後接続されているポンプ全数が順次起動により運転開始する。水位が低下し「停止」水位を水位計が検知することによりポンプが停止するものとする。

第2節 状態表示方式

- 1. ポンプの運転状態、異常状態等は表示灯に表示する。
- 2. 表示灯形状(参考)

200V 電源	100V 電源	手動	切	自動	非常停止	
------------	------------	----	---	----	------	--

第3節 異常時の処理

- 1. ポンプ又は水位の異常時には、自動的に当該表示灯が点灯する。
- 2. ポンプ漏電、又は当該漏電遮断器断
当該ポンプの主漏電遮断器がトリップした場合、ポンプは自動停止する。
漏電遮断器のリセットボタンを押すことにより復帰する。
- 3. ポンプ過電流
ポンプ運転中、過電流継電器が作動するとポンプは自動停止する。復帰は、3Eリレーのリセットボタンを押す。